

010CR
008CR
005

ミニ油圧ショベル

FIGA

FIGA

	010CR	008CR	005
機械質量	980kg	890kg	500kg
標準バケット容量	0.022m ³	0.018m ³	0.011m ³
エンジン定格出力	7.4kW (10.2PS)	7.4kW (10.2PS)	3.5kW (4.8PS)

キャタピラージャパン株式会社

国土交通省超低騒音型建設機械

手軽に使えて 仕事はパワフル。 スーパーミニショベル **FIGA**

よりコンパクトで、より高い作業能力を。
限られたスペースでの作業ニーズに応じて生まれた
超ミニ油圧ショベル FIGA〈ファイガ〉。
狭い現場で発揮する使いやすさを、
乗って実感するスムーズな動きを、
この小さいボディに詰めこんでお届けします。



010CR

980kg
0.022m³
7.4kW (10.2PS)
Photo: プレーカ配管付 (オプション)



008CR

890kg
0.018m³
7.4kW (10.2PS)
Photo: プレーカ配管付 (オプション)

Flexibility ———— 多彩
自慢の作業力で、建築に、造園に、
農作業にと用途を広げます。

Idea ———— 独創
コンパクトにまとめられた車体デザインが
狭い現場でも自在の対応力を発揮します。

Guard ———— 信頼
狭い場所での作業も安心な、
機体損傷防止策を各所に採用しています。

Achievement ———— 適応
国土交通省の超低騒音基準値をラクにクリアする
超々低騒音設計。街中や夜間工事でも安心です。

- 国土交通省超低騒音型建設機械
- 陸内協*小型汎用ディーゼルエンジンの
排出ガス自主規制適合エンジン搭載
*日本陸用内燃機関協会



※特定特殊自動車排出ガス基準
および国土交通省第3次基準値
排出ガス対策対象外



005

500kg
0.011m³
3.5kW (4.8PS)

FIGA【ファイガ】

FILIA + REGA ⇒ FIGA
ラテン語の「娘」「レガ」「ファイガ」
CAT油圧ショベル「REGA」のDNAを継承した
「娘」をイメージした造語です。

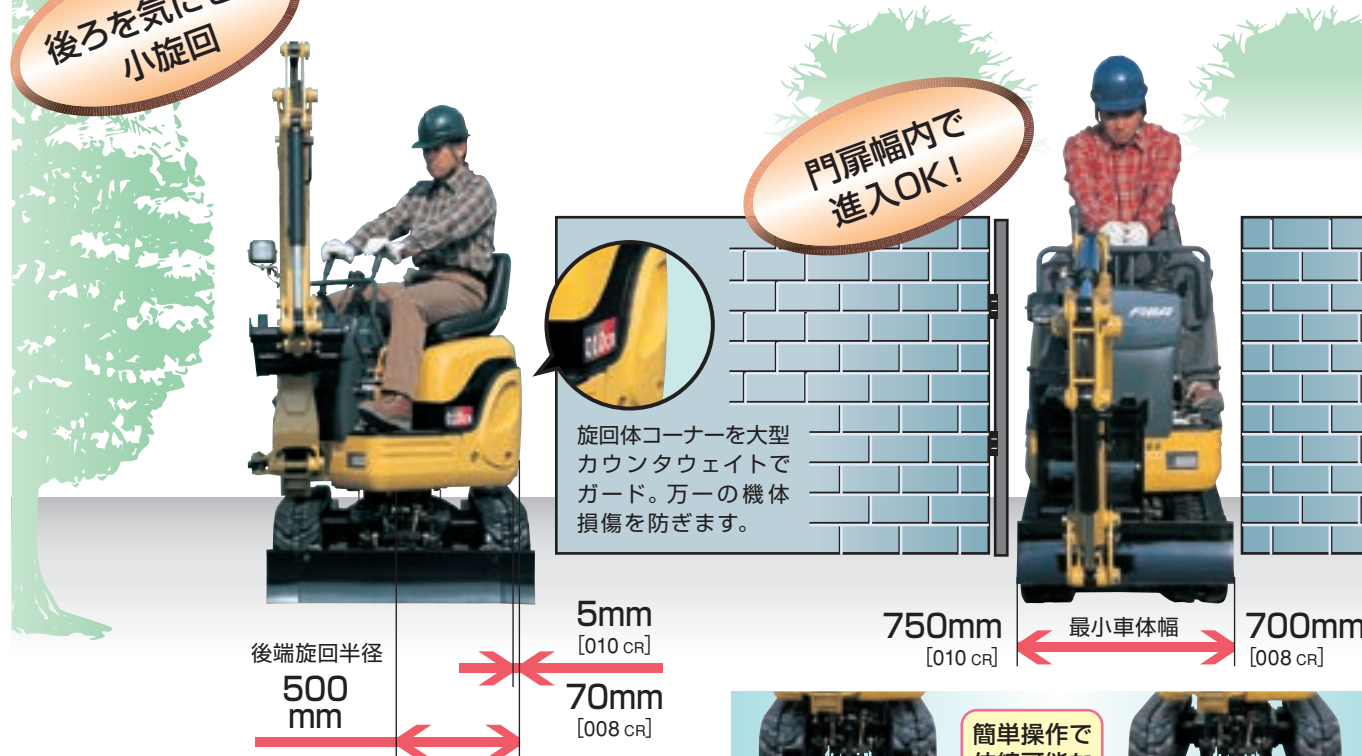
010CR / 008CR 機械質量980kg/890kg パワフルコンパクトFIGA。

FIGA

*このページの写真はすべてブレーカ配管付（オプション）です。



後ろを気にせず
小旋回



旋回時のクローラからはみ出し量が010CRで5mm、008CRでも70mmの**後方超小旋回機**。500mmの後端旋回半径に加え、スイング時のフロント旋回半径もそれぞれ1,075mm(010CR)、1,065mm(008CR)と小さく、狭い場所でフル稼働します。

油圧により容易に幅が変えられる**クローラのスライド式拡幅機構**を採用。収縮時には狭所進入が容易になり、拡幅時には高い安定性を確保します。

広い用途を
ゆとりでカバー

背面配置の
ブームシリンダ
交換が
容易なツース

ブームシリンダを背面に配置
ダンプベッセルとブームシリンダ
との接触を気にせずに積み
作業ができます。また、岩などの
かかえ込みも可能になりました。

コンパクトボディーでも作業はパワフル。
2トンダンプへの積み込みも可能です。

最大掘削高さ **3,055mm** [010 CR]
2,775mm [008 CR]
最大掘削深さ **1,800mm** [010 CR]
1,600mm [008 CR]
バケット掘削力 **10.4kN (1.06tonf)** [010 CR]
9.8kN (1tonf) [008 CR]

大型3気筒エンジン

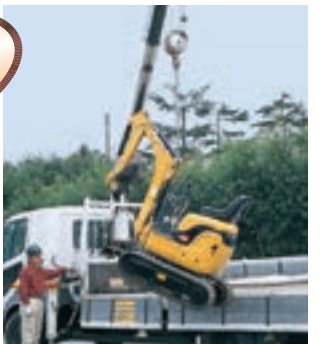
クラス最大7.4kW (10.2PS)の
パワーを誇る大型3気筒
エンジンを搭載。しかも、
陸内協*排出ガス自主規制に
適合したクリーンなエンジン
です。 *日本陸用内燃機関協会



ワイドオフセットで
壁ぎわも効率UP

一点吊り可能

機体を吊り上げ
ての搬入が容易
です。



操作が楽な
ゆったりスペース



視界も足元も広い集中一
体式コンソールです。

クッション性の高い
一体成形シートを
採用しました。



スムーズな操作の**油圧
パイロット式操作レバー**
を採用しました。(010CR)



レンタル用途にも便利。
コントロールパターンチェンジャ



レバー1本で2つの操作
パターンに切り替えられ
ます。(010CR)



ロッドの付け換えで容易
にパターン変更可能です。
(008CR)

早く、簡単に、
クイックメンテナンス

エンジンフードは
フルオープンタイプ
です。



ピン廻止めは工具不要の
リングピン式です。



分割式ドーザホースで
ホース交換が容易です。

005

機械質量500kg 手軽なスモールFIGA。

FIGA



仕事がかどる
パワフルスモール

小さい機体に凝縮した作業性能。
作業範囲に、掘削力に、ワンサイズ
上をゆく掘削パワーで、仕事が
はかどります。

最大掘削高さ
2,245mm
最大掘削深さ
1,305mm
バケット掘削力
7.45kN (760kgf)
エンジン出力
3.5kW (4.8PS)



車体幅690mm
屋内進入もスムーズ

車体幅は690mm。
門扉はもちろん屋内にも
進入可能です。



自走で入れない場所も
1点吊りで容易に搬入
できます。

690
mm
車体幅

1.5m幅内で180° 旋回
狭い現場にピッタリ



バンパー兼用の
カウンタウェイト
で機体を守ります。



710
mm
後端
旋回半径

780
mm
フロント
最小旋回半径
(スイング時)

簡単な操作で
スムーズオペレーション

日常整備は
簡単に

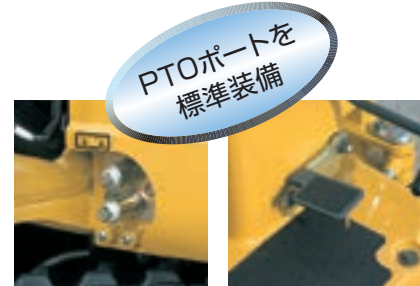


スイング
切替レバー

- ゆったりしたフットスペースを確保した運転席です。
- **スイング操作は切替式で旋回レバーと共用。**
長いレバーストロークで微操作が容易です。



- エンジン点検が容易なフルオープンタイプです。
- ブレードおよびスイングシリンダへの**給脂は2,000時間不要**です。
- プームシリンダカバーの装着で万一の損傷からガードします。

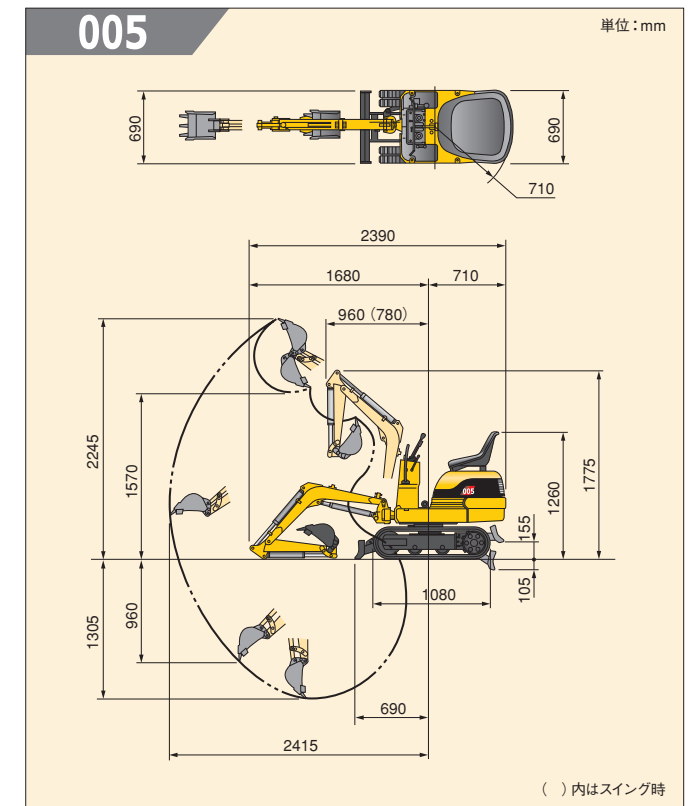
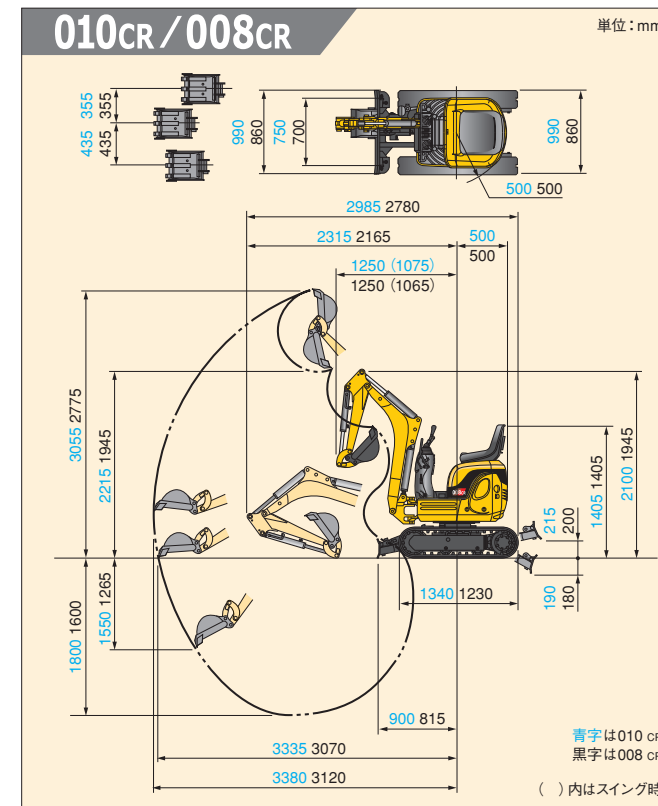


PTOポートを
標準装備

ハンドブレーカなどに使用できる**PTOポートと専用ペダルを標準装備**。
作業現場の油圧動力源として利用できます。

Specifications

■外形寸法および作業範囲



■仕様

	010 CR	008 CR	005
機械質量	kg 980	890	500
標準バケット容量	m³ 0.022	0.018	0.011
標準バケット幅	mm 368 (サイドカッタ含む) / 350 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)
最大掘削力 (バケット)	kN 10.4 (1,060kgf)	9.8 (1,000kgf)	7.45 (760kgf)
旋回速度	min⁻¹ 8.3 (8.3rpm)	8.3 (8.3rpm)	7.5 (7.5rpm)
走行速度	km/h 4.0 (高速) / 2.0 (低速)	4.0 (高速) / 2.0 (低速)	1.4
登坂能力	度 30	30	30

エンジン

名 称	クボタD722-BH-3 ディーゼルエンジン	クボタD722-BH-3 ディーゼルエンジン	クボタOC62-D-BH ディーゼルエンジン
形 式	4サイクル、水冷、直列3気筒	4サイクル、水冷、直列3気筒	液冷単気筒立形
定格出力/回転数	kW/min⁻¹ 7.4/2,050 (10.2PS/2,050rpm)	7.4/2,050 (10.2PS/2,050rpm)	3.5/2,500 (4.8PS/2,500rpm)

油圧機器

ポンプ形式	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2
-------	----------	----------	----------

容 量

燃料タンク (軽油)	ℓ 12	12	4.0
油圧作動油	ℓ タンク12.5	タンク12.5	タンク7.2

寸 法

輸送時	全長	mm	2,985	2,780	2,390
	全幅	mm	750 (収縮時)／990 (拡幅時)	700 (収縮時)／860 (拡幅時)	690
	全高	mm	1,405	1,405	1,260
最低地上高	mm		140	150	150
後端旋回半径	mm		500	500	710
クローラ全長	mm		1,340	1,230	1,080
クローラ全幅	mm		750 (収縮時)／990 (拡幅時)	700 (収縮時)／860 (拡幅時)	690
シュール幅	mm		180	180	150

ブレード

幅×高さ	mm 990 (拡幅時) / 750 (収縮時) × 200	860 (拡幅時) / 700 (収縮時) × 200	690 × 175
最大上昇量/下降量	mm 215 / 190	200 / 180	155 / 105

※単位は国際単位系によるSI単位表示です。また () 内は従来の単位表示による参考値です。

■バケットバリエーション

010 CR ・380mm幅 0.024m³積込用バケット ・300mm幅 0.018m³狭幅バケット **008 CR** ・350mm幅 0.022m³積込用バケット **005** ・250mm幅 0.008m³狭幅バケット

■オプション

010 CR ・ブレーカ配管 **008 CR** ・ブレーカ配管 ・固定脚仕様 (機械質量 870kg / クローラ全幅 820mm / 走行速度 2.0km/h)

FIGA

010CR / 008CR / 005

ミニ油圧ショベル

キャタピラージャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(HPアドレス) http://www.cat.com/ja_JP/

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー) 及びCATはCaterpillar Inc.の登録商標です。
FIGAはキャタピラージャパン株式会社の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

お問い合わせ先

004595C2-01(JA)(1114)